

令和 8 年度 第 2 回瑞浪市教育委員会点検評価委員会

日 時：令和 8 年 7 月 1 5 日（水） 1 4：0 0～

場 所：市役所 4 階 全員協議会室

出席者

委 員 加納 礼爾、曾我 順一、安田 小路、西尾 正代、小木曾 誠

事務局 事務局長、教育総務課長、総務係（2 名）

1 委員長あいさつ

2 点検評価のまとめ

報告書（案）の構成等について、事務局より説明

第 1 回委員会で頂いた委員の意見に対する教育委員会の対応等について、各課より説明

【施策 1】

委員	子どもの「振り返り」の時間を重視し、単なる知識の詰め込みではない「学び方」の習得にも注力すべきです。主体的な学び方を身に付けることで、結果として確かな学力を伸ばしていく教育を目指してください。
----	--

【施策 2】

委員	意見無し
----	------

【施策 3】

委員	人的拡充が非常に重要になってくるため、強く要望して行ってください。
委員	校内教育支援センター指導員を対象とした他校との交流会が設けられるなど、支援体制が年々充実している点を評価します。今後もこうした指導員の資質向上や連携・臨機応変な対応を促す取組を、継続して実施してください。

【施策 4】

委員	タブレット端末の活用と「書くこと（筆記活動）」を併用・両立させることが、学習効果を高める上で有効であることを、より分かりやすく伝わるような表現・記述に修正してください。
事務局	修正します。
委員	タブレットと手書きの併用に効果があることを、成果指標にある市学習状況調査の設問では示せていないのではないのでしょうか。公表するにあたり、客

	観性が無い気がします。
事務局	数値ですべて判断できれば一番良いですが、教育の成果を何で計るのかは難しいところがあります。
委員	点検評価委委員会の意見と教育委員会の対応の欄に、なぜ手書きが必要なものが記載してあります。
委員	来年度の成果と課題の欄には、記述補足となりますが、「昨年度の評価を受け、このような取組を行い、自分で情報の整理や理解を図ることができました。」などと加筆できると良いと思います。

【施策 5】

委員	成果がすぐ表れないこともあり、7つの施策の中で一番不安視しています。生活環境の影響もありますが、体を使わずに体力が落ちている傾向がみられますので、方向を示して改善されれば良いと思います。
委員	体力は、人間にとって一番大切なことです。学校の体育の他に家庭での運動も大切です。施策6の家庭の学びの充実に繋がりますので、家庭でできる運動を伝える必要があります。
委員	道路で子どもとキャッチボールをした際、近所の住民から怒られた経験があります。運動をする環境も少なくなっている気がします。
委員	食育の件でインスタグラムを毎日子どもと見ています。家庭での食に関するコミュニケーションが増えました。情報発信をアピールすることが大切だと実感しました。
委員	健康教育委員会では、それぞれ工夫した取組を行っています。これらを冊子にまとめるだけでも大変なことです。さらに健康教育委員会や校長会といった場で、お互いの実践を交流することが大切だと考えています。例えばある学校では、今年の夏休みも「250点マップ」という、運動などのチャレンジ内容に応じて点数を集める体力づくりの取組を行います。他にも、朝の会の隙間時間を利用してスクワットやストレッチなどを実施しているそうです。このような各校の取組を健康教育委員会の交流を通じて共有し、市内全体の児童の体力向上につなげていければと思います。

【施策 6】

委員	瑞浪地区と土岐地区のコミュニティ・スクールは、各地区のコミュニティ・スクールと違い中央公民館が活動拠点となります。学校での活動が中心となるため、挨拶運動がメインとなります。
----	--

委員	コミュニティ・スクールに関して、世間が最も関心を寄せているのは「地域との具体的な連携」についてです。コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会」を設置した学校で、「学校運営協議会」は、学校運営と協働活動について協議する場です。活動の主体はあくまで「地域学校協働本部（地域の各団体が組織）」であり、学校任せにしない体制づくりが求められます。教育委員会としては、この協働の取組を広く社会へ向けて強力にアピールしていくべきです。
委員	コミュニティ・スクールで扱う活動の多くは、地域が昔から自主的に取り組んできたものです。そのため、学校が母体（主導）になってしまうと、かえって活動に支障が出てしまいます。コミュニティ・スクールとしての役割は、基本的には学校の経営方針を承認することに留めるのが良いのかもしれませんが。実際の現場をいくつか見てきましたが、活動が完全に形になるまでにはまだ少し時間がかかる印象です。しかし、瑞浪市は地域と学校のバランスが良く、非常に上手に進められていると肌で感じています。

【施策 7】

委員	エアコンの付いてない特別教室や図書室へのエアコンの設置についても、今後検討してください。
----	--

全体

委員	教育委員会は、体力づくりや家庭教育における家庭との連携を強化し、瑞浪市の資源を活かしたコミュニティ・スクールの取組を市民に周知していく必要があります。
委員	家庭・学校・地域の連携の重要性を再認識し、食育や家庭教育の充実といった取組を積極的に PR すべきです。
委員	瑞浪市は厳しい財政状況下でも緻密に多くの事業を推進しています。今後は数値化できない成果や実績を評価すること、また社会情勢の急激な変化に応じて教育振興基本計の目標や評価を柔軟に見直すことが求められます。
委員	点検評価等の結果は周知されているものの保護者へ十分に浸透していないため、今後は伝わる工夫が必要です。
委員	学校の多様な評価結果が現場に十分還元されていないため、評価内容を各学校や委員会で再検討し、次年度の取組に活かせる仕組みづくりが必要です。